



企業脱炭素化支援センターの取組



(公財) 静岡県産業振興財団
企業脱炭素化支援センター

写真提供：静岡県観光協会

取組の背景

国

地球温暖化対策計画の改定（令和3年10月22日閣議決定）

- ・計画期間：閣議決定の日～2030年度 ・「2050年カーボンニュートラル」宣言
- ・**2030年度に温室効果ガスを2013年度比46%削減を目指す。** さらに50%の高みに向け挑戦を続けていく。

県

第4次静岡県地球温暖化対策実行計画策定

計画期間：2022～2030年度（9年間）

◎長期目標：2050年脱炭素社会の実現

◎2030年度温室効果ガス削減目標 **2013年度比
46.6%削減**

重点施策

- ・中小企業等脱炭素化推進支援プロジェクト
- ・建築物・住宅の省エネ化の推進
- ・脱炭素型ライフスタイルへの転換
- ・再生可能エネルギー等の導入拡大

部門別削減状況・目標

産業部門（製造業等）は39.2%、業務部門（商業施設等）は69.8%の削減

区分	2013 基準	2018 現状	2030 趨勢A	2030 目標B	削減 B－基準	削減率 (B－基準)/基準×100
①産業	1,287	1,191	1,228	782	△ 505	△ 39.2
②業務	605	427	416	183	△ 422	△ 69.8
③家庭	592	502	525	311	△ 281	△ 47.5
④運輸	590	573	557	431	△ 159	△ 26.9
⑤その他	281	302	309	177	△ 104	△ 37.0
⑥吸収量	—	△ 76	—	△ 92	—	—
計	3,355	2,918	3,035	1,792	△ 1,563	△ 46.6

「企業脱炭素化支援センター」の設置

目的

- ・第4次静岡県地球温暖化対策実行計画の削減目標を達成するため、**排出量が多い産業、業務部門を中心に、本県企業の脱炭素化を推進**する。
- ・特に、事業所数の大多数を占める中小企業等の脱炭素化を推進する。

概要

設置日：令和4年4月1日

運営事務局：(公財)静岡県産業振興財団

人員配置：センター長1名（財団副理事長）

総括マネージャー1名

業務アドバイザー2名

ワンストップ相談窓口アドバイザーも兼ねる



7月25日（月）から
本格的な活動（支援）を
開始しました！

センター基本方針

支援対象

第4次静岡県地球温暖化対策実行計画に定められた4つの部門（産業、業務、運輸、家庭）のうち、**産業部門**（農林水産業を除く）と**業務部門**、**運輸部門**（自家用車を除く）の**中小企業者等に特化して支援**を実施する。

取組概要

- ・各企業には、カーボンニュートラルに取り組む**5つのメリット**について**提示**し、理解を得たうえで、それぞれに合った支援を行う。
- ・支援対象者のレベルに応じ、①普及啓発（情報提供）、②人材育成（見える化）、③計画策定、④設備導入支援（実行）の4つのフェーズに分けて支援に取り組む。
- ・直近3か年の行動（支援）計画を定め、着実に支援を実行する。

<取組の前提>

カーボンニュートラルに取り組む
5つのメリット提示

1 競争力の向上（優位性の構築）

新たな受注機会の獲得
にもつながります！

2 コストの削減、
生産性（収益力）の向上

非効率なプロセスの改善や設備
更新等で、コスト削減や将来的
なコスト増の回避を実現！

3 企業価値の向上
（知名度や認知度の向上）

製品のブランド力・
企業イメージも向上！

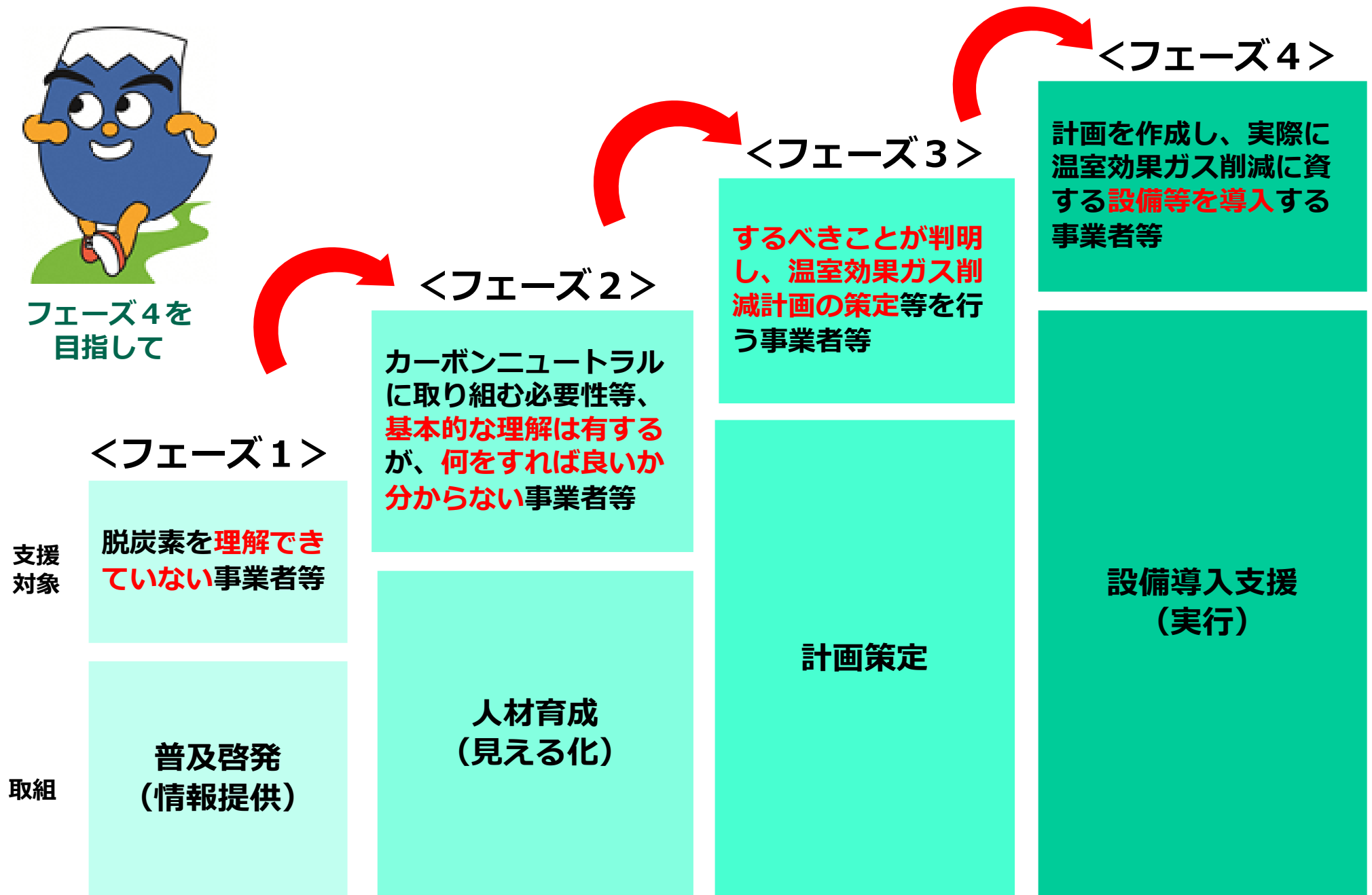
4 社員のモチベーション向上や
人材獲得の強化

社員の共感や信頼の獲得、
若い世代の人材獲得も
優位に！

5 有利な資金調達

脱炭素化に対応した事業に、
より有利な条件を付与する流れに！

支援対象及び取組フェーズ



<取組内容 1> 普及啓発（情報提供）

支援 対象

<対象フェーズ 1>

脱炭素社会とは何か、カーボンニュートラルに取り組む必要性等、**脱炭素を理解出来ていない事業者等**

→脱炭素社会について意識していないので、自発的な相談がない支援対象者層

取組 （支援） 手法

<取組（支援）フェーズ 1>

○基礎セミナー等の実施

対象：商工会・商工会議所の会員企業等

目的：脱炭素化に対する意識醸成、基本的知識の提供

講師：センターの業務アドバイザー等



<詳細> 普及啓発セミナー

対象等：県内商工会・商工会議所の会員企業及び県内金融機関取引先等を対象に8か所で実施

※ゼロカーボンシティ表明した18市町に対しては特に積極的に働きかけを実施します。

御殿場市、浜松市、静岡市、牧之原市、富士宮市、御前崎市、藤枝市、焼津市、伊豆の国市、島田市、富士市、磐田市、湖西市、裾野市、袋井市、沼津市、三島市、小山町以上18市町

時期：令和4年8月下旬～

講師：センターの業務アドバイザー等

**内容：1.中小企業に求められる脱炭素経営
2.どこから取り組む脱炭素経営
3.今後の脱炭素経営に役立つ情報等**

<取組内容 2> 人材育成（見える化）

支援
対象

<対象フェーズ 2>

カーボンニュートラルに取り組む必要性等、脱炭素社会について基本的な理解を有する事業者等

取組
（支援）
手法

<取組（支援）フェーズ 2>

○ワンストップ相談窓口による対応

→取り組む必要性は理解したが、自社でどう取り組めば良いか分からない、また何から手をつければ良いか分からない事業者への相談対応

○人材育成講座等の実施

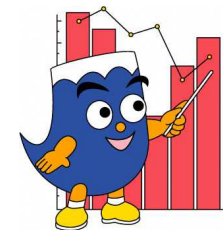
対象：①企業内リーダー等

（フェーズ 1 により脱炭素化への理解が深まった事業者が、自社の状況を把握するための人材育成）

②専門家

（フェーズ 1 により脱炭素化への理解が深まり、増加が予想される専門相談に対応するための人材育成）

特色：企業向け講座については、業種別に実施



<詳細> 人材育成セミナー

対 象：①企業内リーダー等（業種別：産業、業務、運輸）
②専門家（技術士、エネルギー管理士、中小企業診断士等）

時期等：令和4年10月上旬～

①、②共に計3回シリーズ

募集数：①40名程度、②10名程度

講 師：外部講師

内 容：①現状把握、脱炭素計画策定、エネルギー対策等
②脱炭素計画策定の支援ポイントの把握等

<取組内容3> 計画策定

支援 対象

<対象フェーズ3>

実際に省エネを実施したい（省エネ診断含む）事業者等
脱炭素化に向けた温室効果ガス排出量削減計画の策定
を行う事業者等

取組 （支援） 手法

<取組（支援）フェーズ3>

○ワンストップ相談窓口による対応



→取り組みたい内容（省エネに取り組みたい、温室効果ガス排出量の削減計画を策定したい）は明確だが、手段・方法（誰に相談すれば良いのか、どう作成すれば良いのか）が分からない事業者への相談対応

○個別企業ニーズに応じた専門家派遣

主な紹介先：①しずおか省エネ相談窓口（県環境資源協会）

・事業者負担：無料

・支援内容：省エネ診断、CO2等排出量把握、削減計画策定 等

②専門家派遣事業（当財団）

・事業者負担：派遣費用の1/3

・支援内容：生産工程や機械設備の見直しによる脱炭素化、資金調達・税務相談 等

<取組内容 4> 設備導入支援（実行）

支援 対象

<対象フェーズ4>

脱炭素化に向け、**具体的に省エネ設備等の導入を計画している事業者等**

取組 (支援) 手法

<取組（支援）フェーズ4>

○ワンストップ相談窓口による対応

→設備導入等にあたり利用できる補助金等があるか分からない事業者への相談対応

○補助金、制度融資等の利活用紹介

<主な紹介制度（2022）>

補助金：省エネ設備導入促進補助金（県環境政策課）

- ・補助率（額）、補助対象：補助率1/3、上限200万円、中小企業者（個人事業主含む）等
- ・対象経費：省エネ効果5%以上の省エネルギー設備の導入経費（空調、給湯、ボイラー等）

制度融資：脱炭素支援資金（県商工金融課）

- ・融資枠：50億円、融資条件：上限1億円、利子補給率：0.67%以内
- ・対象：省エネルギー型設備、太陽光発電施設等の導入、EV・FCV・FCバス等の導入

静岡県企業脱炭素化推進フォーラム

目的

産官学金の連携 及び 企業脱炭素化支援センターの取組を効果的に行うための組織

会員限定のオンライン
コミュニティルーム
(企業脱炭素化支援センター
トークルーム) も開設！
会員間の交流も促進し
ていきます！

概要

設 置 日：令和4年6月15日

運営事務局：(公財)静岡県産業振興財団

対 象：法人、団体及び個人いずれも入会可

会 費：無料

会 員 特 典：企業脱炭素化支援センターが実施するセミナー等への参加資格

主な構成員：県、県内市町、県商工会・商工会議所連合会
県中小企業団体中央会、
大学等研究機関、
エネルギー事業者、
金融機関、県内企業等

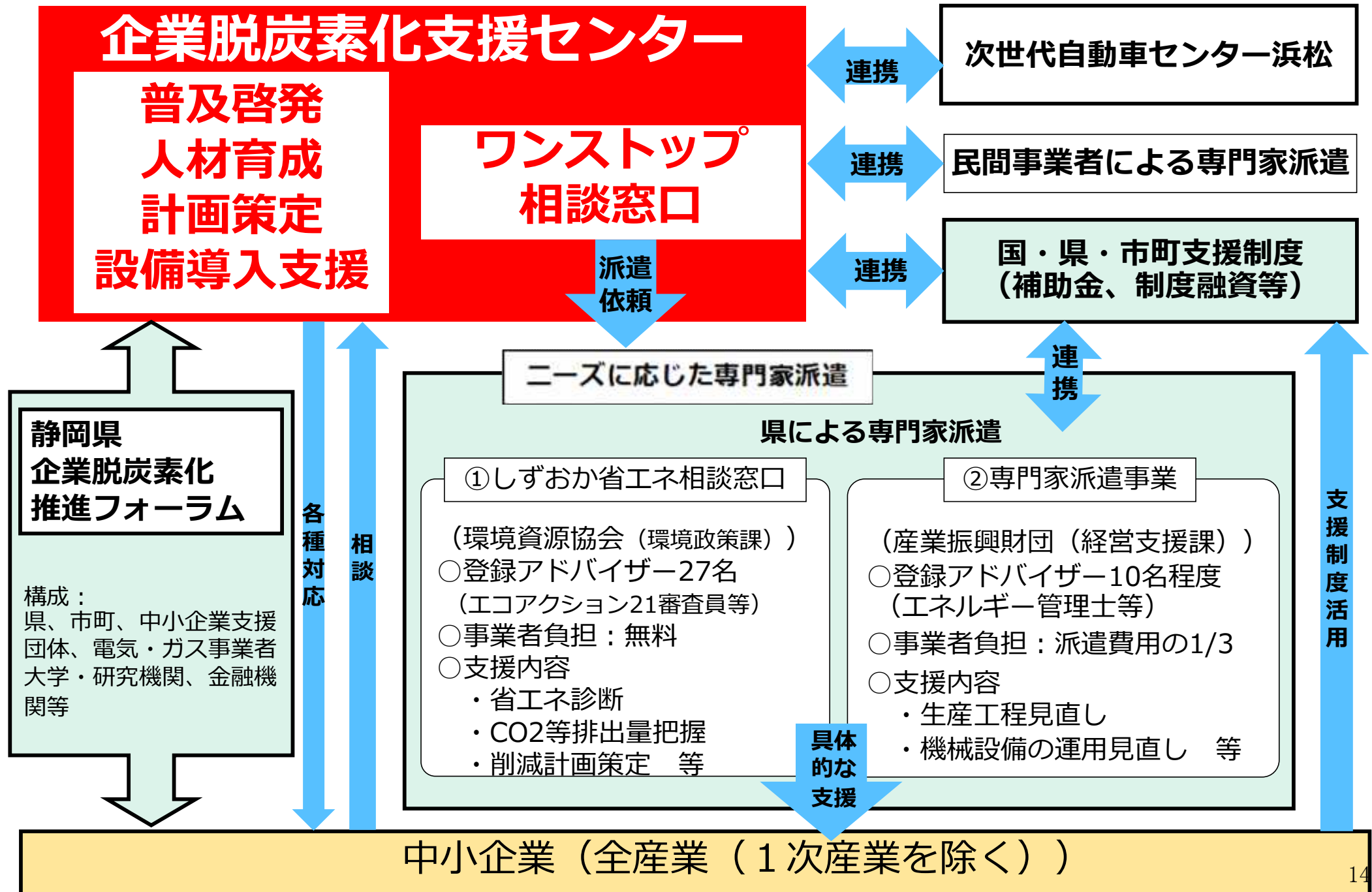
**7/26時点で
307者が入会！**

(企業163者、団体112者、
大学・研究機関13者、
その他19者)

センター行動計画（直近3か年）

	2022年度（令和4年度）	2023年度（令和5年度）	2024年度（令和6年度）
支援体制の構築	・ 取組方針策定	活動状況・成果を踏まえた改定	
	・ 実態調査、取組事例集作成	横展開	
	・ ワンストップ相談窓口による相談対応	主な対象：フェーズ2	主な対象：フェーズ3 R4～R6：相談件数 累計1,000件
	・ 静岡県企業脱炭素化推進フォーラムの組成・運営	情報共有等	会員間交流促進 R4～R6：累計 1,300者
	新規会員数目標：350者	新規会員数目標：450者	新規会員数目標：500者
普及啓発人材育成	・ 普及啓発セミナー（基礎セミナー）等の開催	普及（参加）目標人数：240人	R4～R6:累計 960人 普及（参加）目標人数：360人
	・ 人材育成講座等の開催	育成目標人数：専門家10人、企業内40人	R4～R6:累計（専門家）30人、（企業内）280人 育成目標人数：専門家10人、企業内120人
計画策定	試行等、対応のブラッシュアップ	・ 企業の個別ニーズに応じた専門家派遣	※ワンストップ相談窓口件数に含む
設備導入支援	補助金、制度融資等最新情報収集、紹介の試行	・ 補助金、制度融資を活用した設備導入支援	※ワンストップ相談窓口件数に含む

静岡県企業の脱炭素化に向けた体制（全体像）



企業脱炭素化支援センター連絡窓口

電話番号：054-273-4437

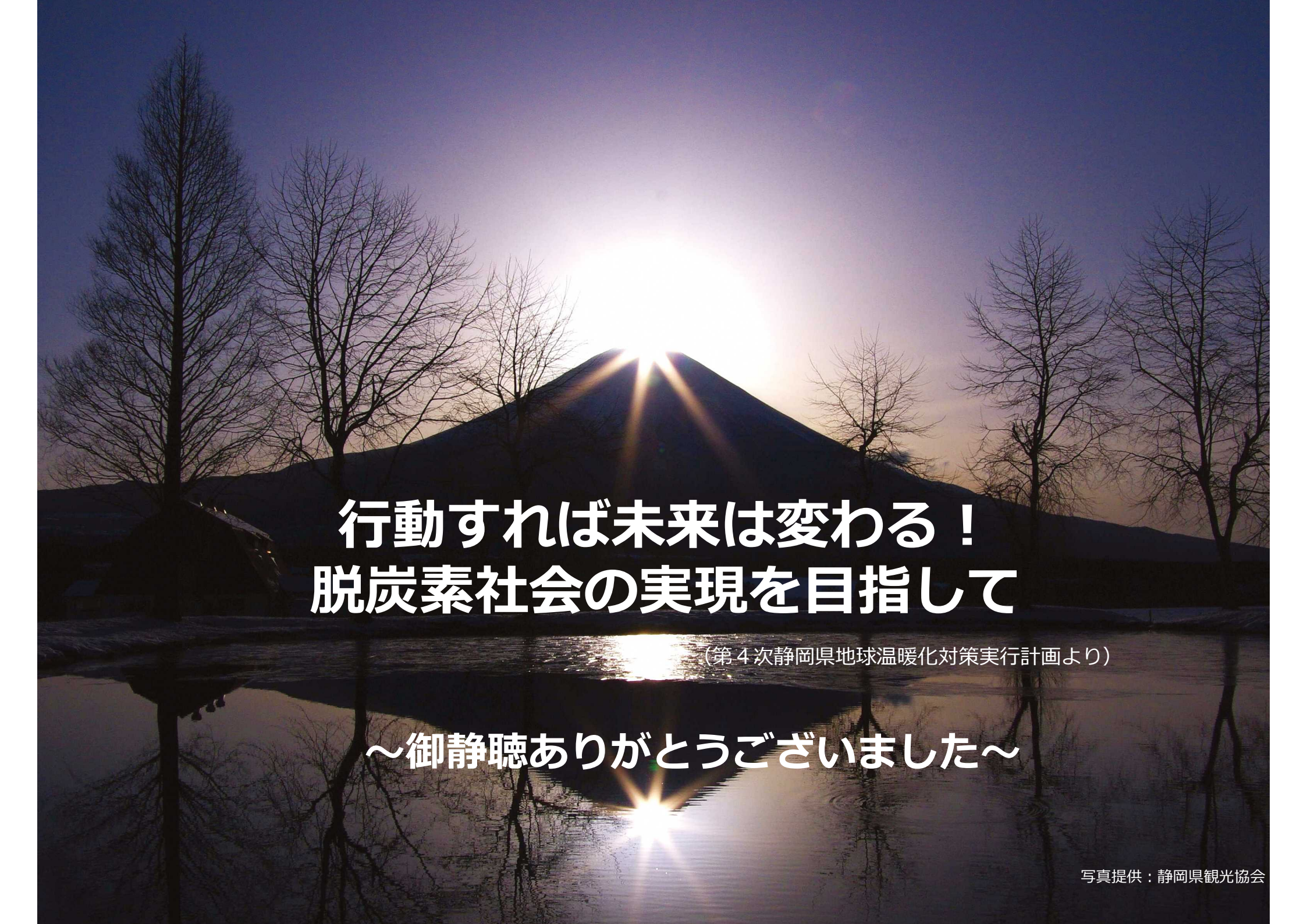
E-mail：innovate@ric-shizuoka.or.jp

HP：http://www.ric-shizuoka.or.jp/carbon_neutral/

7/25（月）～HPも公開されました！



お気軽に
ご相談ください！



行動すれば未来は変わる！ 脱炭素社会の実現を目指して

(第4次静岡県地球温暖化対策実行計画より)

～御静聴ありがとうございました～